

日本消費者教育学会

2013年5月25日

関東支部ニュース No.2 (2013 年度)

関東支部事務局 112-8681 東京都文京区目白台2-8-1 日本女子大学 80 年館 A 棟 5 階 消費生活研究室 (細川幸一研究室)内 TEL/FAX 03-5981-3487

●2013 年度日本消費者教育学会関東支部講演・研究発表会●

6月8日(土) (城西国際大学紀尾井町キャンパス302教室)

(東京都千代田区紀尾井町 3-26) 交通手段:①地下鉄有楽町線麹町駅 1 番出口より徒歩 3 分 ②地下鉄半蔵門線・南北線永田町駅 9 番出口より徒歩 5 分 ③地下鉄丸の内線・銀座線赤坂見附駅D出口より徒歩 8 分

講演会「倫理的消費」を考える (13時30分~15時30分)

- ① 「倫理的消費」山本良一先生(東京大学名誉教授、IGPN 会長)(質疑応答を含み 1 時間)
- ② 「壊れ易く創る:グリーンウォッシュと倫理的購入」 中原秀樹先生(関東支部会員、東京都市大学教授、グリーン購入ネットワーク名誉会長) (質疑応答を含み 1 時間)

(休憩 15分)

研究発表会 (15 時 45 分~16 時 45 分)

① 「持続可能な社会に求められる教養教育の開発―大学生の金融力および消費者市民力に関する調査より―」

橋長真紀子(東京学芸大学大学院連合学校)・西村隆男(横浜国立大学)

② 「利用中の製品の危険情報をどのように伝えるべきか 一事故を防止するための消費者の 意識改革について一」

越山健彦(千葉工業大学)

7月6日(土) (日本女子大学目白キャンパス百年館503教室)

(東京都文京区目白台 2-8-1) 交通手段:(1)地下鉄副都心線「雑司が谷駅」下車3番出口を出て目白通りを左方向に進んで8分。(2)JR山手線目白駅を出て、目白通りを渡り反対側にバス停。新宿駅西口行き、日本女子大行き、椿山荘行きで5分。日本女子大前下車。目白駅停留所①新宿駅西口行 ②日本女子大行 ③椿山荘行(あるいは目白駅から徒歩20分。)(3)地下鉄有楽町線「護国寺駅」下車4番出口を出て徒歩10分。

調査結果の報告(13時00分~13時30分)

日本消費者教育学会関東支部・ACAP 合同調査「企業における消費者啓発・教育活動に関する実態調査」 (鈴木深雪会員・高橋明子会員・八代田道子会員)

研究発表会 (13 時 30 分~17 時 15 分)

- ① 「小学校における知的財産教育 一消費者教育の視点を取り入れた検討―」 廣田浩一(山の手総合研究所)・宮野一大(山の手総合研究所)・小野由美子(東京家政 学院大学)・斎藤滋(桐光学園小学校)
- ② 「中学校技術・家庭科における注意を促すマークの分析」 佐藤麻子(東京学芸大学附属小金井中学校)・山本紀久子(帝京短期大学)
- ③ 「高校生と携帯電話」

中谷ゆう子(明星学園高等学校)

(休憩 15 分)

- ④ 「高等学校家庭科における消費者教育の課題 -全国実態調査の分析を踏まえてー」 柿野成美(消費者教育支援センター)
- ⑤ 「全日制普通科高校で考える『消費者教育』の展開―教科外活動、サークル活動の具体的 実践を通して―」

梶ヶ谷穣(神奈川県立海老名高校)

- ⑥ 「大学におけるアクティブ・ラーニング:消費者行政との協働」 神山久美(山梨大学大学院)
- ⑦ 「効率・公正の問題と消費者教育」

阿部信太郎(城西国際大学)

(研究発表は発表20分・質疑応答10分の合計30分です。座長を決めます。)

●2013年度全国大会日程●

第33回全国大会が下記の日程で開催されます。

日 程 2013年10月12日(土)~13日(日)

会 場 椙山女学園大学星が丘キャンパス

●2013 年度消費者教育学生セミナーのお知らせ●

消費者教育に関する研究の推進を支援するとともに大学間の交流を通じて消費者教育への理解を深めることを目的として毎年開催されている学生セミナーの今年度の予定は下記のとおりです。

対象 大学生・大学院生ほか

日 時 2013年9月5日(木)~9月6日(金) 開講 13:00 / 閉講 15:40

予定人員 50 名程度

主催日本消費者教育学会、独立行政法人国民生活センター

講座運営 公益財団法人消費者教育支援センター

会 場 独立行政法人国立女性教育会館(埼玉県比企郡嵐山町菅谷 728)

(問合せ先:公益財団法人消費者教育支援センター)